

■ 実施概要

1. 訓練の目的

関東防災連絡会構成機関が円滑かつ、迅速な災害情報等の交換・共有が出来るよう、情報連絡担当者の情報伝達力の向上及び習熟を目的とする。

2. 訓練日時

平成30年11月9日(金)[訓練9:30~12:00]

※事務局からの連絡体制開始・終了の通知をもって訓練開始・終了

3. 訓練内容

災害情報交換マニュアルに基づいたメールによる情報共有訓練

4. 訓練参加機関

関東防災連絡会構成機関 52機関(2機関が不参加)

※4機関は事務局による代理送信(事前に事務局に訓練メール送信)

平成30年11月9日開催

首都直下地震防災訓練(実働訓練)

情報共有訓練実施計画

(関東防災連絡会説明用)

赤字：昨年度からの変更点

平成30年10月19日

関東防災連絡会

情報共有訓練実施計画書

5. 訓練で行った試行内容

アンケート結果を考慮し、以下の3項目について試行。(実現性を検証)

1) 連絡体制開始メール(1機関のみ他は省略)

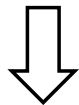
現 状：体制に入った全機関がメールを送信(大量のメールが送信され、確認に苦慮)



試行内容：1機関が非常体制となった旨のメールを送付する事により、訓練開始(他の機関は連絡体制開始メールを省略)

2) 連絡体制終了メール(事務局のみ他は省略)

現 状：体制を解除した全機関がメールを送信(各機関の解除時期は明確だが、連絡体制の終了が不明確)



試行内容：事務局が体制状況を確認し、全ての構成機関が非常体制を解除した場合、連絡体制終了の通知を行う

3) 防災情報サイトの有効活用

現 状：本文及び添付ファイルにより報告



試行内容：被害状況の報告に、既設の防災情報サイトを活用(ホームページのリンク先を本文に記載)

※試行の結果、実現性を確認できた。